

平成20年12月新城市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成20年12月25日(木) 午後3時30分

2 場 所 新城市はつらつセンター会議室

3 出席者 馬場 順一委員長、菅沼 昌人職務代理委員、中根 正介委員、
筏津 順子委員、和田 守功教育長

4 委員以外の出席者

教育部長	夏目 勝雄	副部長兼庶務課長	今泉 敏彦
学校教育課長	浅倉 芳包	生涯学習課長	滝下 一美
文化課長	村田 道博	スポーツ課長	小倉 君夫

5 議事

日程第1 前回会議録の承認

平成20年11月教育委員会定例会会議録

平成20年11月教育委員会臨時会会議録

日程第2 教育長報告

日程第3 協議・報告事項

(1) 新城市学校再配置指針素案について(庶務課)

(2) その他

日程第4 その他

6 審議の経過及び結果

日程第1 前回会議録の承認

馬場委員長から平成20年11月教育委員会定例会会議録並びに平成20年11月教育委員会臨時会会議録について諮り、承認と決定

日程第2 教育長報告

和田教育長から次の報告を行う。

(1) 12月の動き

(2) 教科書採択問題

(3) 小学校再配置

(4) その他

日程第3 協議・報告事項

(1) 新城市学校再配置指針素案について

(委員長) (1) 学校再配置指針の検討について、説明を求めます。

(庶務課長) 前回11月には、指針素案をご協議いただきました。その後、そこで

の意見や校長会からの意見等を踏まえ、見直しました。前回の素案から内容について文面の一部を修正しております。

(委員) 校長会からの意見を踏まえて、いろいろ変えられていますが、4の学校再配置指針(案)は変わっていません。校長会の意見を見ますと、幅が狭くなっており、「数年にわたって入学者が見込めない学校については、地域合意を前提に話し合いをしていく」となっています。ほとんどの箇所、校長会の意見が尊重され、反映してつくられていますが、4については変わらないということで、押し切られた形になっていますが、この当たりの考え方をお聞かせいただけますか。

(教育部長) 校長会の意見書は、直接説明を受けながら受領しました。規模の小さい学校は、「一生懸命子供のために教育をやっている。従来の素案では、日ごろから先生方が取り組んでいる教育姿勢を否定されたような印象を受ける」というような受け取り方です。教育委員会としては、現場でがんばっておられることはそのとおりですが、まず子供のことを考えるべきだという考えです。同級生が1人しかいない、あるいは男の子1人、女の子1人しかいないというような状況が果たしていいのか、と考えたときに、教育委員会としては、最大限配慮し「6学級以上」が最低の線ではないかということです。

(教育長) 指針を言葉としてあいまいに表示するか、数値としてきちっと出すかということです。

(教育部長) 教育委員会で審議して決定された方針・指針というものが、今後新城市の再配置に対する考え方となり、それが最終的な方針になるということです。

(委員長) 不利な、マイナスの条件をプラスに転じてがんばることは、大事なことだと思います。複式を否定するわけではありませんが、やはり無理がありはしないかと思います。

(委員) やはり教育の基本というか、たくましく生きる力をつけていくような視点に立ったとき、全体を眺めたときにどうかと考えると、それぞれがいい点を強調し合っているだけでは、どこからも結論は出てきません。

したがって、教育委員会としては、全体的な中で考えていくということで、少なくとも統一的な見解を持ち、こういう視点からよさも認めるが、こういう結論に達したというように持っていけないのではないかと思います。

結論的には、基本的な線をきちっと打ち立てながら、小規模校の先生方の熱意と情熱と勉強の教え方を大いに学ぶということでもとめていかないと、收拾がつかないのではないかと思います。

(委員) 全く同感です。指針のところは、やはりきちんと示していかないと、議論が右に左に行ったりします。私は、校長会の意見が結構採り入れら

れていると思えました。校長会でこういう意見があったけれども、私たちとしては「ここはこのようにしています」というような説明をしていただくのと分かりやすいのかなと思えます。

(中根委員) 今日いただいたばかりですので、私としては、校長先生方が何を言われたのか、それを踏まえ、教育委員会としてはどういう方向で収めていくのか、しっかり把握して、来月に議論していただくようなことでどうかと思えますが、いかがでしょうか。

(委員) そうした議論を来月に行い、2月に結論というのでは遅すぎますか。

(教育長) 間に合うと思えますので、次回までに、いろいろ検討材料を洗い出され、そこでご意見いただき、検討していく形にしたいと思います。

(委員) 来月もう1回確認するところに行い、校長会の意見に対して、私たちの見解などを含めて2月に最終結論を出せばいいのではないのでしょうか。

(委員長) それでは、もう1回読み直して、来月に再度審議ということをお願いします。

(2) その他

日程第5 その他

—事務局から次回定例会日程を提案し、委員の承認を得る—

平成21年1月定例教育委員会日程

日時：1月22日（木）午後1時30分

場所：新城市はつらつセンター

7 閉会宣言 平成20年12月25日（木） 午後5時00分